

◎ 指示があるまで開かないこと。

午前 (9時30分～12時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……● (濃くマークすること。)
 悪い解答の例……⊖ ⊕ ⊗ ⊙ (解答したことになる。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 口腔にみられる粘膜上皮はどれか。

- a 移行上皮
- b 単層円柱上皮
- c 重層扁平上皮
- d 多列線毛円柱上皮

〔問題 2〕 顎動脈の枝はどれか。

- a 舌動脈
- b 上唇動脈
- c 下歯槽動脈
- d オトガイ下動脈

〔問題 3〕 上顎第一大臼歯にみられることが多いのはどれか。

- a 槌状根
- b 介在結節
- c 中心結節
- d カラベリー結節

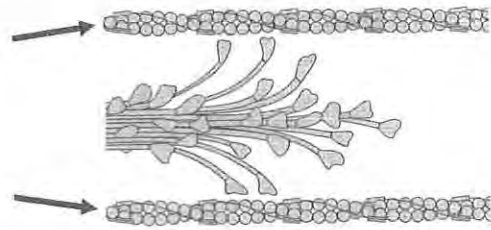
〔問題 4〕 歯小囊から形成されるのはどれか。

- a エナメル質
- b 象牙質
- c 歯 髄
- d セメント質

〔問題 5〕 膵臓の α 細胞から分泌されるのはどれか。

- a インスリン
- b グルカゴン
- c コルチゾール
- d アドレナリン

〔問題 6〕 骨格筋筋原線維の一部を模式図に示す。



矢印が示すフィラメントを構成するタンパク質はどれか。

- a ミオシン
- b アクチン
- c トロポニン
- d トロポミオシン

〔問題 7〕 血液の凝固に関与するのはどれか。

- a アルブミン
- b ビタミンD
- c ヘモグロビン
- d フィブリノーゲン

〔問題 8〕 味覚の伝導路はどれか。2つ選べ。

- a 中 脳
- b 延 髄
- c 視 床
- d 視床下部

〔問題 9〕 良性腫瘍について正しいのはどれか。

- a 易転移性である。
- b 境界明瞭である。
- c 予後が不良である。
- d 浸潤性の発育である。

〔問題 10〕 歯の異常を示す模式図を示す。



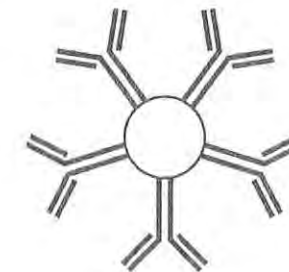
原因として考えられるのはどれか。

- a 先天性梅毒
- b リガ・フェーデ病
- c フッ素の過剰摂取
- d 乳歯の根尖性歯周炎

〔問題 11〕 ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉の特徴はどれか。

- a 垂直感染する。
- b DNA ウイルスである。
- c 抗菌薬に感受性がある。
- d 標的細胞はB細胞である。

〔問題 12〕 抗体の図を示す。



この抗体の特徴はどれか。

- a 胎盤通過性がある。
- b 肥満細胞に結合する。
- c 血清型と分泌型がある。
- d 抗原感作直後に産生される。

〔問題 13〕 アレルギーと疾患の組合せで正しいのはどれか。

- a I型アレルギー——— 気管支喘息
- b II型アレルギー——— 金属アレルギー
- c III型アレルギー——— 花粉症
- d IV型アレルギー——— 急性糸球体腎炎

〔問題 14〕 容器の写真(別冊午前 No.1)を別に示す。

写真に示す容器はどれか。

- a 密閉容器
- b 気密容器
- c 密封容器
- d 遮光容器

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 15〕 アスピリンが阻害するのはどれか。

- a コリンエステラーゼ
- b シクロオキシゲナーゼ
- c トランスペプチダーゼ
- d ホスホジエステラーゼ

〔問題 16〕 唾液の緩衝作用と再石灰化の両方の機能に関わるのはどれか。

- a 炭酸
- b 乳酸
- c 重炭酸
- d リン酸

〔問題 17〕 抗菌作用を目的に洗口液に配合されるのはどれか。2つ選べ。

- a エタノール
- b トリクロサン
- c トラネキサム酸
- d 塩化セチルピリジニウム

〔問題 18〕 歯のフッ素症の特徴はどれか。

- a 乳歯に好発する。
- b う蝕に罹患しやすい。
- c 左右対称に発現する。
- d 病変部の境界が明瞭である。

〔問題 19〕 キシリトールの特徴で正しいのはどれか。

- a 熱に対して不安定である。
- b 五炭糖の糖アルコールである。
- c エネルギー値は9 kcal/gである。
- d 甘味度はスクロースの50%である。

〔問題 20〕 7歳の男児。学校健康診断時の口腔内写真(別冊午前 No.2)を別に示す。

健康診断票のAの欄に記入する記号はどれか。

- a C
- b ○
- c △
- d ×

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 21〕 CPI-modified〈WHO〉について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石について評価する。
- b 口腔内にあるすべての歯を対象とする。
- c Gingival score と Bone score を評価する。
- d 特定歯のアタッチメントロスについて評価する。

〔問題 22〕 平成 23 年歯科疾患実態調査における年齢と歯肉の所見を表に示す。

	年 齢	最も多い歯肉の所見
ア	25～29歳	所見なし
イ	35～39歳	歯石の沈着
ウ	45～49歳	歯周ポケット 4 mm以上 6 mm未満
エ	65～69歳	歯周ポケット 6 mm以上

正しいのはどれか。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ

〔問題 23〕 歯周病患者と健常者とを対象に歯周病と生活習慣との関連性を調査した。

この研究方法はどれか。

- a 介入研究
- b 患者対照研究
- c 記述疫学研究
- d 後ろ向きコホート研究

〔問題 24〕 健康日本 21 (第二次) では「 歳で 24 歯以上の自分の歯を有する者」

の割合の目標値は % である。

①と②に入る組合せで正しいのはどれか。

- | | | |
|---|----|----|
| | ① | ② |
| a | 60 | 50 |
| b | 60 | 70 |
| c | 80 | 50 |
| d | 80 | 70 |

〔問題 25〕 児童虐待の分類でネグレクトに該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 恫喝する。
- b 食事を与えない。
- c 自尊心を踏みにじる。
- d 下着を不潔なまま放置する。

〔問題 26〕 学校歯科医の職務はどれか。

- a 保健学習
- b 救急処置
- c 職員健康診断
- d 学校安全計画立案への参与

〔問題 27〕 メタボリックシンドロームで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病のことである。
- b 生活習慣と関係がある。
- c 皮下脂肪が判定基準である。
- d 腹囲でスクリーニングする。

〔問題 28〕 要介護認定で二次判定に必要な情報はどれか。2つ選べ。

- a 利用者の収入
- b 主治医の意見書
- c 同居家族の状況
- d 認定調査時の特記事項

〔問題 29〕 人口動態統計で主要死因別死亡数の割合 (平成 27 年) が 10% を超えているのはどれか。2つ選べ。

- a 肺 炎
- b 心疾患
- c 悪性新生物
- d 脳血管疾患

〔問題 30〕 平成 23 年歯科疾患実態調査の調査項目でないのはどれか。

- a かみあわせの状況
- b インプラントの状況
- c 歯ブラシの使用状況
- d フッ化物洗口の実施状況

〔問題 31〕 日本人の食事摂取基準で、過剰摂取による健康障害を未然に防ぐことを目的とするのはどれか。

- a 推奨量
- b 目安量
- c 耐容上限量
- d 推定平均必要量

〔問題 32〕 環境基準の達成率が低い大気汚染物質はどれか。

- a 一酸化炭素
- b 二酸化炭素
- c 浮遊粒子状物質〈SPM〉
- d 微小粒子状物質〈PM_{2.5}〉

〔問題 33〕 地域連携クリニカルパスにより切れ目のない医療を提供することが規定されているのはどれか。

- a 医療法
- b 介護保険法
- c 健康増進法
- d 地域保健法

〔問題 34〕 歯の検査の写真（別冊午前 No.3）を別に示す。
この検査と関係あるのはどれか。

- a Black の分類
- b Miller の分類
- c Angle の分類
- d Kennedy の分類

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 35〕 間接電離放射線はどれか。2つ選べ。

- a 電子線
- b 赤外線
- c ガンマ線
- d エックス線

〔問題 36〕 光重合型コンポジットレジン¹の重合開始剤はどれか。

- a アルミナ
- b Bis-GMA
- c ハイドロキノン
- d カンファーキノン

〔問題 37〕 ポリアクリル酸を液成分とするのはどれか。2つ選べ。

- a リン酸亜鉛セメント
- b 接着性レジンセメント
- c カルボキシレートセメント
- d グラスアイオノマーセメント

〔問題 38〕 緩徐歯間分離に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b セパレーター
- c ガッタパーチャ
- d セパレーティングゴム

〔問題 39〕 ウォーキングブリーチに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 過酸化水素
- b 過酸化尿素
- c カスタムトレー
- d 過ホウ酸ナトリウム

〔問題 40〕 34歳の女性。上顎左側小臼歯部の冷水痛を主訴として来院した。45の歯頸部を探針で擦過すると痛みを訴える。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

光硬化型ガラスアイオノマーセメント修復に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合紙
- b シラン処理材
- c サービカルマトリックス
- d デンチンコンディショナー

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 41〕 軟化象牙質の再石灰化に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ホルムクレゾール
- b リン酸亜鉛セメント
- c 水酸化カルシウム製剤
- d タンニン・フッ化物合剤配合カルボキシレートセメント

〔問題 42〕 45歳の女性。下顎左側第一小白歯の咀嚼時痛を主訴として来院した。打診にて違和感を訴える。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.5）を別に示す。

処置方針の決定に必要なものはどれか。

- a 麻酔診
- b 歯髄電気診
- c エックス線診査
- d インピーダンス測定検査

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 43〕 結合組織性付着の獲得を目的とするのはどれか。2つ選べ。

- a GTR 法
- b 新付着術
- c 歯肉結合組織移植術
- d エナメルマトリックスタンパク質の適用

〔問題 44〕 29歳の女性。上顎前歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。歯周基本治療後に歯肉切除術を行うこととした。口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 持針器
- b 骨膜剝離子
- c カークランドメス
- d クレンカプランピンセット

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 45〕 鼻翼下縁と両側の外耳道上縁を通る基準面はどれか。

- a 眼窩平面
- b カンペル平面
- c 正中矢状平面
- d フランクフルト平面

〔問題 46〕 67歳の女性。上下顎全部床義歯の製作を希望して来院した。検査装置の写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

これを用いて行うのはどれか。

- a 印象採得
- b 咬合採得
- c 発音検査
- d 咬合力測定

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 47〕 大白歯のみに製作される歯冠補綴物はどれか。

- a 陶材焼付金属冠
- b オールセラミッククラウン
- c レジンジャケットクラウン
- d プロキシマルハーフクラウン

〔問題 48〕 65歳の男性。上顎前歯部の審美障害を主訴として来院した。上顎前歯部ブリッジを製作することとした。支台歯形成後の口腔内写真（別冊午前 No.8）を別に示す。

上顎前歯部ブリッジに適用される支台装置はどれか。

- a 全部金属冠
- b 歯冠継続歯
- c 4/5 クラウン
- d レジン前装金属冠

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 49〕 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 骨体部骨折は下顎に多い。
- b 歯槽骨骨折は臼歯部に多い。
- c 関節突起骨折では介達骨折が多い。
- d 下顎前歯部顎骨骨折では開口障害が起こる。

〔問題 50〕 顎関節症の臨床症状で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 流涎
- b 関節雑音
- c 閉口障害
- d 顎運動時の関節痛

〔問題 51〕 68歳の女性。舌の異常を主訴として来院した。舌側縁に潰瘍が認められ、周囲に硬結を触れた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。

- a 舌癌
- b 舌痛症
- c 平滑舌
- d ハンター舌炎

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 52〕 セファロ計測点のうち下顎骨に設定されるのはどれか。

- a セラ
- b ナジオン
- c メントン
- d オルピターレ

〔問題 53〕 霊長空隙と対合するのはどれか。

- a 乳中切歯
- b 乳側切歯
- c 乳犬歯
- d 第一乳臼歯

〔問題 54〕 口腔模型の写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

Angle の分類はどれか。

- a I 級
- b II 級 1 類
- c II 級 2 類
- d III 級

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 55〕 矯正歯科用器具の写真（別冊午前 No.11）を別に示す。

この器具の用途はどれか。

- a バンドの調整
- b アーチワイヤーの結紮
- c アーチワイヤーの把持
- d エラスティックゴムの挿入

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 56〕 下顎乳臼歯の II 級コンポジットレジン修復に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a T バンド
- b ラバーダム
- c クラウンフォーム
- d サービカルマトリックス

〔問題 57〕 哺乳反射で生涯続くのはどれか。

- a 嚥下反射
- b 吸啜反射
- c 捕捉反射
- d 口唇探索反射

〔問題 58〕 小児への薬物応用で適切なのはどれか。

- a 錠剤の経口投与が困難な場合は筋肉内注射をする。
- b 成人より副作用が少ないので長期間投与が可能である。
- c 薬用量の計算には Harnack の換算表が広く使われる。
- d 歯肉炎の場合はテトラサイクリン系抗菌薬を経口投与する。

〔問題 59〕 加齢による口腔内変化はどれか。

- a 感覚閾値の上昇
- b 粘膜上皮の肥厚
- c 粘膜下組織の肥厚
- d 欠損部顎堤粘膜の肥厚

〔問題 60〕 高齢者の日常生活動作〈ADL〉の評価に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a FIM
- b ROAG
- c BDR 指標
- d Barthel index

〔問題 61〕 自閉症児に歯科治療の手順を説明するのに有効なのはどれか。2つ選べ。

- a TEACCH 法
- b タイムアウト法
- c Tell-Show-Do 法
- d レスポンスコスト法

〔問題 62〕 寝たきり老人の介護で最も重要なのはどれか。

- a 外出
- b 洗面
- c 入浴
- d 排泄

〔問題 63〕 口腔内写真（別冊午前 No.12）を別に示す。

矢印で示す沈着物で正しいのはどれか。2つ選べ。

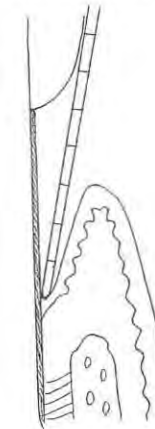
- a 表面は滑沢である。
- b 主成分は炭酸カルシウムである。
- c バイオフィルムの石灰化で生じる。
- d 唾液腺開口部付近の歯面に沈着しやすい。

別冊 午前 No.12 写真

〔問題 64〕 歯周病のリスク因子はどれか。2つ選べ。

- a 高血圧
- b 糖尿病
- c 白血病
- d B型肝炎

〔問題 65〕 歯周炎患者のプロベイング時の模式図を別に示す。プローブの目盛りは1mmである。歯肉辺縁から歯肉歯槽粘膜境までの距離は7mmであった。



付着歯肉幅はどれか。

- a 2mm
- b 3mm
- c 4mm
- d 5mm

〔問題 66〕 歯肉炎の広がり进行评估する指標はどれか。2つ選べ。

- a GI
- b PHP
- c PCR
- d PMA 指数

〔問題 67〕 検査時の口腔内写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

検査できるのはどれか。

- a 頬舌的動揺
- b 歯間離開度
- c 隣接面う蝕
- d 咬合接触関係

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 68〕 スケーリング・ルートプレーニングで除去するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b エナメル突起
- c ポケット上皮
- d 病的セメント質

〔問題 69〕 歯肉歯槽粘膜境を把握するために利用するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周プローブ
- b ヨードチンキ
- c エックス線写真
- d ポケットマーカー

〔問題 70〕 歯周治療後の再評価で治癒と判定する基準はどれか。2つ選べ。

- a 根分岐部病変 1 度
- b 歯周ポケット 3mm 以下
- c プロービング時の出血なし
- d プラークコントロールレコード 30%以下

〔問題 71〕 44 歳の男性。歯面清掃を希望して来院した。心臓ペースメーカーを装着している。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

使用する器具はどれか。2つ選べ。

- a 超音波スケーラー
- b ジェット水流洗口器
- c 重曹粉末噴射歯面清掃器
- d シックルタイプスケーラー

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 72〕 超音波スケーラーによるスケーリングが効果的なのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽骨炎
- b 智歯周囲炎
- c 慢性歯周炎
- d 根尖性歯周炎

〔問題 73〕 エアスケーラーについて正しいのはどれか。

- a 不良肉芽の除去に用いる。
- b エアタービンの空気圧を利用する。
- c 振動数は 25,000 ～ 40,000Hz である。
- d 超音波スケーラーに比べて歯面の損傷が大きい。

〔問題 74〕 PMTC の術式で適切なのはどれか。

- a フッ化物塗布 → 歯面清掃 → 歯垢染色剤塗布
- b フッ化物塗布 → 歯垢染色剤塗布 → 歯面清掃
- c 歯垢染色剤塗布 → 歯面清掃 → フッ化物塗布
- d 歯垢染色剤塗布 → フッ化物塗布 → 歯面清掃

〔問題 75〕 スケーリング中に歯周ポケット内でスケーラーが破折した。

まず行うのはどれか。

- a 洗口させる。
- b 歯肉弁を剥離する。
- c 破折片を確認する。
- d バキュームで吸引する。

〔問題 76〕 試験中に恒温装置が必要なのはどれか。

- a RD テスト®
- b ミューカウント®
- c サリバスター® 潜血用
- d グルコースクリアランステスト

◇ M263A

◇ M263A

〔問題 77〕 フッ化物応用法とフッ素イオン濃度との組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布 ————— 900ppm
- b フッ化物配合歯磨剤 ————— 500ppm
- c フッ化物洗口（毎日法） ————— 225ppm
- d 水道水フロリデーション ————— 100ppm

〔問題 78〕 フッ化物歯面塗布に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a APF
- b CaF₂
- c MFP
- d SnF₂

〔問題 79〕 42歳の女性。ルートプレーニングを行うため浸潤麻酔を行ったところ、気分不快と呼吸困難を訴え、間もなくテタニー様けいれんがみられた。血圧は正常であるが、呼吸数が増加している。

考えられるのはどれか。

- a 脳貧血
- b 過換気症候群
- c 局所麻酔薬中毒
- d アナフィラキシーショック

〔問題 80〕 口腔ジスキネジアで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 睡眠時に活発化する。
- b 義歯の安定に影響を与える。
- c 抗精神病薬の投与で出現しやすい。
- d 高齢になると発生頻度は低下する。

〔問題 81〕 嚥下障害に対する間接訓練で声帯閉鎖訓練はどれか。

- a ガムラビング
- b アイスマッサージ
- c メンデルゾーン手技
- d Supra glottic swallow 〈SGS〉

〔問題 82〕 構音検査で咽喉の運動が診査できるのはどれか。

- a / k /
- b / h /
- c / p /
- d / t /

〔問題 83〕 咽頭期の嚥下障害がある在宅高齢者。介護者から食事時のむせが強くなってきたと相談を受けた。

推奨する調理法はどれか。

- a 汁物にする。
- b 細かくきざむ。
- c ゼリー状にする。
- d とろみをつける。

〔問題 84〕 乳児型嚥下で正しいのはどれか。

- a 舌が前方に突出する。
- b 上下の顎堤が接触する。
- c 咬筋の活動が増加する。
- d 口輪筋の活動が低下する。

〔問題 85〕 7歳の女兒。上顎切歯の異常を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.15）を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。

- a 習慣性開口
- b 先行乳歯の外傷
- c ビタミンKの欠乏
- d 高濃度フッ素の摂取

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 86〕 67歳の男性。補綴装置装着後の定期検診で来院した。上顎左側第二小白歯の欠損に対し、第一小白歯と第一大臼歯を支台歯とするブリッジを6か月前に装着した。定期検診で行った染め出し時の口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

矢印で示す基底面の清掃に適しているのはどれか。

- a エバチップ
- b 歯間ブラシ
- c タフトブラシ
- d デンタルフロス

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 87〕 22歳の女性。定期健康診査で来院した。日常のブラッシングは、1日2回、ヘッドの大きさが18mmでナイロン毛の歯ブラシを使用している。歯垢染色後の口腔内写真（別冊午前 No.17）を別に示す。

口腔清掃指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a チャーターズ法を指導する。
- b 歯間部清掃用具の使用を指導する。
- c 1歯ずつの縦磨き法の併用を指導する。
- d 歯ブラシのヘッドを大きいものに変更するよう指導する。

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 88〕 78歳の女性。上顎の違和感を訴えて在宅診療を希望した。患者は6年前に上下顎全部床義歯を装着したが、5年前から寝たきりである。初診時の口腔内写真と使用中の義歯の写真（別冊午前 No.18）を別に示す。

まず行うのはどれか。

- a 咬合調整
- b 粘膜調整
- c リライン
- d 義歯清掃指導

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 89〕 正規分布で平均値±1SDの範囲内に含まれる基準個体の割合はどれか。

- a 34%
- b 43%
- c 68%
- d 95%

〔問題 90〕 我が国における喫煙について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙率は50%である。
- b 禁煙の薬物治療に医療保険が適用される。
- c 受動喫煙によって肺癌の発生は増加する。
- d ニコチンはたばこに含有される発がん物質である。

〔問題 91〕 医療面接で閉鎖型質問〈closed question〉と比較した開放型質問〈open-ended question〉の特徴はどれか。

- a 情報が絞り込める。
- b 患者を説得しやすい。
- c 結果を定量化しやすい。
- d コミュニケーションが深まる。

〔問題 92〕 に入る語句の組合せで正しいのはどれか。

健康教育は、患者自身が自分の医療を選択・決定できるための知識や情報を習得するための①主導の学習②に考え方が変わってきている。

- | | | |
|---|-----|-----|
| | ① | ② |
| a | 医療者 | 援助型 |
| b | 医療者 | 指導型 |
| c | 対象者 | 援助型 |
| d | 対象者 | 指導型 |

〔問題 93〕 地域保健活動の手順で正しいのはどれか。

- a 調査→計画→分析→実施→評価
- b 調査→分析→計画→実施→評価
- c 分析→計画→実施→調査→評価
- d 分析→調査→計画→評価→実施

〔問題 94〕 車椅子を使用している要介護高齢者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 介助者は腰を低くして患者を移動させる。
- b 移乗する時はフットレストをおろしておく。
- c 立位が可能な場合は自分で移乗してもらう。
- d デンタルチェアは車椅子のシートより上げておく。

〔問題 95〕 使用済みの器具の写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

この器具の感染リスクレベルはどれか。

- a 高リスク
- b 中間リスク
- c 低リスク
- d 最小リスク

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 96〕 石膏の硬化を速くする方法はどれか。2つ選べ。

- a 冷水を使用する。
- b 混水量を多くする。
- c 練和速度を速くする。
- d 水に食塩を少し加える。

〔問題 97〕 作業模型上のメタルインレーの写真（別冊午前 No.20）を別に示す。

インレーの調整、合着時に準備するのはどれか。

- a セパレーター
- b デンタルフロス
- c ダイヤモンドポイント
- d タッフルマイヤー・リテーナー

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 98〕 上顎両側中切歯の隣接面う蝕を修復することになった。光重合型コンポジットレジンで修復する場合に、準備する器材はどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b シランカップリング剤
- c サービカルマトリックス
- d セルロイドストリップス

〔問題 99〕 サンドラックバーニッシュ仮封を行うのはどれか。

- a 麻酔抜髄
- b 間接覆髄
- c 開放療法
- d 生活歯髄切断

〔問題 100〕 新付着術〈ENAP〉で用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 骨ノミ
- b 替刃メス
- c 骨膜剥離子
- d ポケットマーカ

〔問題 101〕 全部床義歯製作過程の写真（別冊午後 No. 21）を別に示す。

次の操作で必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合紙ホルダー
- b デンタルノギス
- c ワックススパチュラ
- d アルジネート印象材

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 102〕 抜歯鉗子の写真（別冊午前 No.22）を別に示す。

上顎大白歯に用いるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 103〕 帯環〈矯正用バンド〉装着において正しいのはどれか。

- a バンドプッシャーで帯環を除去する。
- b 装着する歯にエッチング剤を塗布する。
- c セメントはバンド内面の咬合面寄りに盛る。
- d チューブにセメントガードクリームを塗る。

〔問題 104〕 小児患者への対応で正しいのはどれか。

- a 低年齢児の診療は午前中が望ましい。
- b ほめ言葉は患者の診療遂行の妨げとなる。
- c Tell Show Do 法は 3 歳未満児に有効である。
- d ハンドオーバーマウス法は障害児に有効である。

〔問題 105〕 周産期の障害が原因で生じるのはどれか。

- a 自閉症
- b 脳性麻痺
- c ダウン症候群
- d 筋ジストロフィー

〔問題 106〕 感音性難聴がみられる患者への対応で効果的なのはどれか。

- a 耳元で大きな声で話す。
- b 声のトーンを抑えて話す。
- c 補聴器を装着してもらう。
- d マスクをつけたままで話す。

〔問題 107〕 隣接面う蝕の診査に最も有効な撮影法はどれか。

- a 平行法
- b 咬合法
- c 咬翼法
- d 二等分法

〔問題 108〕 水銀式血圧計による測定で適切なのはどれか。

- a 測定前に軽い運動をさせる。
- b 肘関節を心臓と同じ高さにする。
- c 血圧計は患者の目の高さに置く。
- d カフのゴム袋が後面にくるようにする。

〔問題 109〕 パルスオキシメーターで測定するのはどれか。2つ選べ。

- a 血糖値
- b 脈拍数
- c 拡張期血圧
- d 経皮的動脈血酸素飽和度

〔問題 110〕 バイタルサインはどれか。2つ選べ。

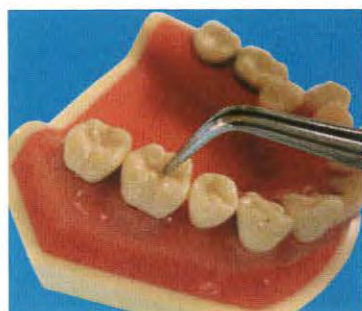
- a 脈 拍
- b 出 血
- c 尿 量
- d 体 温



午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



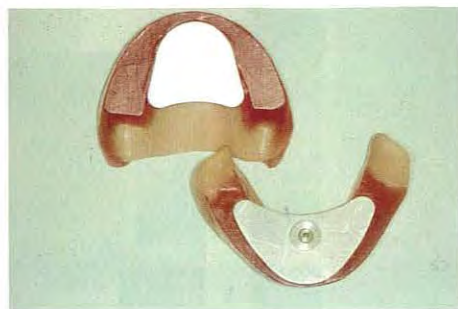
午前 No.4



午前 No.5



午前 No.6

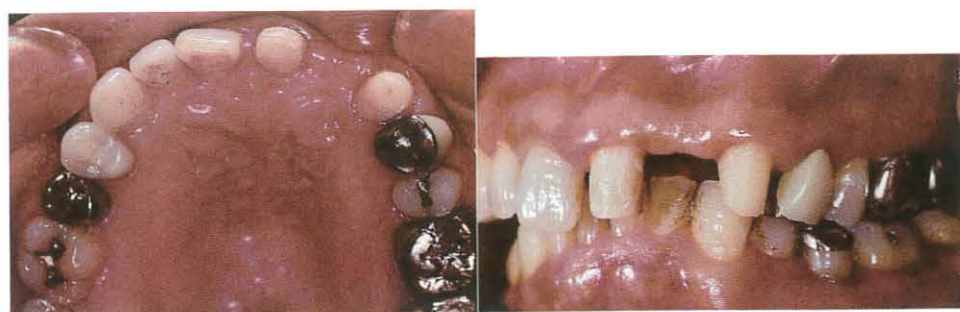


午前 No.7

26

第3回 全国统一模拟试验

別冊 午前



午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



午前 No.11



午前 No.12



午前 No.13



午前 No.14

26

第3回 全国统一模拟试验

別冊 午前



午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



午前 No.18



午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21



① ② ③ ④

午前 No.22

◎指示があるまで開かないこと。

午後 (13時30分～16時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
 - 2 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は： (例2) [問題 112] 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること)。
 悪い解答の例・・・○ ⊖ ⊗ ⊙(解答したことになる)。
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 内頭蓋底の写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印が示す孔を通過するのはどれか。

- a 眼神経
- b 上顎神経
- c 下顎神経
- d 顔面神経

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 2〕 口腔前庭に存在するのはどれか。

- a 喉頭蓋
- b 舌小帯
- c 舌乳頭
- d 耳下腺乳頭

〔問題 3〕 象牙質にみられる成長線はどれか。

- a レチウス条
- b トームスの顆粒層
- c オーエンの外形線
- d ハンターシュレーゲル条

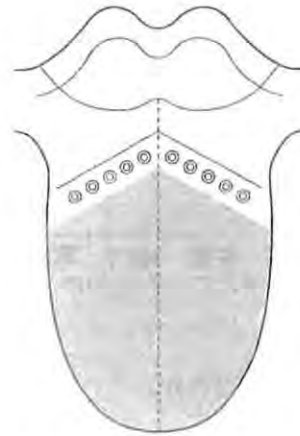
〔問題 4〕 血中カルシウム濃度を下げるのはどれか。

- a インスリン
- b カルシトニン
- c 上皮小体ホルモン
- d 活性型ビタミン D₃

〔問題 5〕 リモデリング〈改造〉がみられるのはどれか。

- a エナメル質
- b 象牙質
- c セメント質
- d 歯槽骨

〔問題 6〕 舌の模式図を示す。



グレーの領域の味覚を伝えるのはどれか。

- a 舌神経
- b 舌下神経
- c 舌咽神経
- d 鼓索神経

〔問題 7〕 視床下部にみられるのはどれか。

- a 呼吸中枢
- b 嚥下中枢
- c 唾液分泌中枢
- d 体温調節中枢

〔問題 8〕 炎症の開始から終息までの過程を図に示す。

① → ② → 滲出 → 白血球浸潤 → ③ → 瘢痕

正しい組合せはどれか。

- | | ① | ② | ③ |
|---|------|------|------|
| a | 組織変性 | 肉芽組織 | 血管拡張 |
| b | 血管拡張 | 組織変性 | 肉芽組織 |
| c | 肉芽組織 | 組織変性 | 血管拡張 |
| d | 組織変性 | 血管拡張 | 肉芽組織 |

〔問題 9〕 エナメル質う蝕で正しいのはどれか。

- a 自発痛が起こりやすい。
- b 初期症状は歯質の白濁である。
- c 歯髄の生活反応層がみられる。
- d シャーピー線維に沿って進行する。

〔問題 10〕 辺縁性歯周炎で見られるのはどれか。

- a 歯髄の石灰化
- b 歯肉の自律性増殖
- c 仮性ポケットの形成
- d アタッチメントロス

〔問題 11〕 妊娠性歯肉炎の原因菌はどれか。

- a *Prevotella intermedia*
- b *Actinomyces naeslundii*
- c *Fusobacterium nucleatum*
- d *Streptococcus salivarius*

〔問題 12〕 空気感染するのはどれか。

- a 麻疹
- b コレラ
- c B型肝炎
- d 流行性耳下腺炎

〔問題 13〕 局所麻酔薬にアドレナリンを添加する目的はどれか。

- a 血液凝固の阻害
- b 発痛物質産生の抑制
- c 麻酔作用の持続時間の延長
- d アナフィラキシーショックの予防

〔問題 14〕 アトロピンの作用はどれか。

- a 交感神経刺激作用
- b 交感神経遮断作用
- c 副交感神経刺激作用
- d 副交感神経遮断作用

〔問題 15〕 抗菌薬でタンパク質合成阻害作用を有するのはどれか。

- a セフェム系
- b ペニシリン系
- c ニューキノロン系
- d アミノグリコシド系

〔問題 16〕 歯磨剤の基本成分はどれか。

- a 塩化ナトリウム
- b アルギン酸ナトリウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

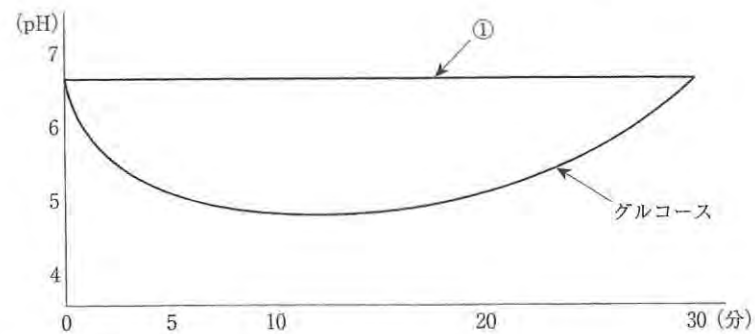
〔問題 17〕 器具の写真(別冊午後 No.2)を別に示す。フッ化物含有セメントを使用することとなった。

準備するのはどれか。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 18〕 溶液①あるいはグルコースで洗口後の歯垢中の pH の変化を図に示す。



①に該当するのはどれか。

- a グルコース
- b スクロース
- c マルトース
- d アスパルテーム

〔問題 19〕 3歳児歯科健康診査の結果の一部を図に示す。

E C	D /	C /	B /	A C	A C	B /	C /	D /	E C
E C	D C	C /	B /	A /	A /	B /	C /	D C	E C

う蝕罹患型はどれか。

- a A 型
- b B 型
- c C 1 型
- d C 2 型

〔問題 20〕 GI〈Gingival Index〉と Ramfjord's PDI〈Periodontal Disease Index〉で評価する歯種〈FDI 方式〉が同じなのはどれか。

- a 12
- b 24
- c 26
- d 31

〔問題 21〕 歯垢染色剤に使われる色素で耐光性があるのはどれか。

- a フロキシシン
- b エリスロシン
- c ローズベンガル
- d ブリリアントブルー

〔問題 22〕 口臭の原因物質でケトン体はどれか。

- a アセトン
- b 硫化水素
- c インドール
- d メチルメルカプタン

〔問題 23〕 健康増進法に基づき市町村が行う健康増進事業はどれか。2つ選べ。

- a 訪問指導
- b 特定健康診査
- c 健康手帳の交付
- d 市町村保健センターの設置

〔問題 24〕 歯科口腔保健の推進に関する法律で定められているのはどれか。

- a 歯科健康診査の実施指針の策定
- b 保健所における歯科保健業務の規定
- c 地域歯科保健対策に係る人材確保支援
- d 定期的に歯科検診を受けることの勧奨

〔問題 25〕 児童福祉法に規定された児童福祉施設はどれか。

- a 保育所
- b 福祉事務所
- c 精神保健福祉センター
- d 地域包括支援センター

〔問題 26〕 労働衛生管理の「作業環境管理」はどれか。

- a 保護具の着用
- b 遠隔操作の推進
- c 曝露時間の管理
- d 労働衛生教育の実施

〔問題 27〕 法に基づき市町村が給付するのはどれか。2つ選べ。

- a 更生医療
- b 養育医療
- c へき地医療
- d 精神通院医療

〔問題 28〕 介護保険制度で地域密着型サービスに含まれるのはどれか。

- a 住宅改修
- b 通所介護
- c 訪問介護
- d 認知症対応型共同生活介護

〔問題 29〕 我が国の将来推計人口で、2025年に現時点よりも増加していることが予想されるのはどれか。2つ選べ。

- a 年少人口
- b 老年人口
- c 従属人口指数
- d 生産年齢人口

〔問題 30〕 予防接種後、ほかの種類の予防接種までに4週以上の間隔をおいたほうがよいのはどれか。2つ選べ。

- a 水痘
- b B型肝炎
- c 流行性耳下腺炎
- d インフルエンザ

〔問題 31〕 湖沼の水質について溶存酸素の低下をもたらすのはどれか。

- a 酸性雨
- b 富栄養化
- c 地球温暖化
- d ダイオキシン汚染

〔問題 32〕 世界保健機関〈WHO〉が示した開発途上国における口腔保健戦略はどれか。

- a 砂糖摂取制限
- b 再生医療の推進
- c 禁煙プログラムの実施
- d フッ化物歯面塗布事業

〔問題 33〕 「患者は自由な決定を行うための自己決定権を有する」と謳ったのはどれか。

- a オタワ憲章
- b リスボン宣言
- c ジュネーブ宣言
- d アルマ・アタ宣言

〔問題 34〕 ガッタパーチャポイントの滅菌・消毒法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 乾熱滅菌
- b 薬液消毒
- c EOG 滅菌
- d 高圧蒸気滅菌

〔問題 35〕 画像検査装置とその特徴の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a C T ————— エックス線の照射
- b M R I ————— 放射線の照射
- c 超音波診断装置 ————— 体表面の診断
- d デジタルエックス線撮影装置 ———— CCD の使用

〔問題 36〕 ハイドロコロイド系印象材はどれか。2つ選べ。

- a 寒天印象材
- b アルジネート印象材
- c シリコーンラバー印象材
- d ポリサルファイドラバー印象材

〔問題 37〕 コンポジットレジン修復時の歯面処理の手順で正しいのはどれか。

- a エッチング → プライミング → ボンディング
- b エッチング → ボンディング → プライミング
- c プライミング → エッチング → ボンディング
- d ボンディング → エッチング → プライミング

〔問題 38〕 器具の写真（別冊午後 No.3）を別に示す。

用途で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a う窩の開拡
- b 歯髄の切断
- c 窩縁斜面の付与
- d 軟化象牙質の除去

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 39〕 根管治療用ファイルに用いられる材料はどれか。2つ選べ。

- a コバルトクロム合金
- b ニッケルチタン合金
- c 金銀パラジウム合金
- d ステンレススチール

〔問題 40〕 50歳の男性。下顎左側第一大臼歯部歯肉の腫脹を主訴として来院した。原因部位を特定するため頬側歯肉の瘻孔から矢印で示す材料を挿入しエックス線写真を撮影することとした。エックス線写真撮影前の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

矢印で示す材料の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 殺菌性
- b 生体吸収性
- c 生体親和性
- d エックス線造影性

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 41〕 29歳の女性。上顎右側側切歯に対して外科的歯内治療を適用した。術後のエックス線写真（別冊午後 No.5）を別に示す。

矢印で示す材料の目的はどれか。

- a 根管内の殺菌
- b 歯根破折の阻止
- c リーケージの防止
- d スペースメイキング

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 42〕 喫煙習慣を有する歯周炎患者の歯肉の特徴はどれか。

- a 潰瘍
- b 水疱
- c 易出血性
- d 色素沈着

〔問題 43〕 50歳の男性。下顎右側臼歯の動揺を主訴として来院した。慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療後の再評価時に4]に対してGTR法を適用する計画を立案した。再評価時の口腔内写真(別冊午後No.6)を別に示す。

4]で予測される所見はどれか。2つ選べ。

- a 仮性ポケット
- b 根尖部透過像
- c 垂直性骨吸収
- d アタッチメントロス

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 44〕 56歳の女性。下顎左側側切歯の動揺を主訴として来院した。診査の結果、[2]の咬合性外傷と診断した。初診時の口腔内写真(別冊午後No.7)を別に示す。

診断の根拠として予測される所見はどれか。

- a 歯石の沈着
- b 水平性骨吸収
- c 歯根膜腔の拡大
- d 歯周ポケットの形成

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 45〕 部分床義歯と比較したブリッジの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼しやすい。
- b 歯根支持型である。
- c 歯質の削除量が少ない。
- d 粘膜面の清掃がしやすい。

〔問題 46〕 クラスプと比較したアタッチメントの特徴で正しいのはどれか。

- a 審美的である。
- b 異物感が多い。
- c 製作が容易である。
- d 支台歯の削除量が少ない。

〔問題 47〕 可撤性ブリッジのポンティックに用いるのはどれか。

- a 鞍状型
- b 船底型
- c 離底型
- d オベイト型

〔問題 48〕 43歳の男性。食事摂取時に疼痛があり、顎下腺の腫脹がみられる。初診時のCT画像(別冊午後No.8)を別に示す。

考えられる疾患はどれか。

- a 粘液瘤
- b 唾石症
- c 流行性耳下腺炎
- d シェーグレン症候群

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 49〕 TNM分類でNが示すのはどれか。

- a 遠隔転移の有無
- b 原発腫瘍の大きさ
- c 所属リンパ節転移の有無
- d 良性腫瘍と悪性腫瘍との鑑別

〔問題 50〕 永久止血法はどれか。2つ選べ。

- a 栓塞法
- b 圧迫法
- c 縫合法
- d 結紮法

〔問題 51〕 ペーチェット病の臨床症状はどれか。2つ選べ。

- a 口腔乾燥
- b 乾燥性角膜炎
- c 眼のブドウ膜炎
- d 口腔粘膜アフタ

〔問題 52〕 歯のトルク移動が可能なのはどれか。

- a アクチバトール
- b リンガルアーチ
- c マルチブラケット装置
- d ナンスのホールディングアーチ

〔問題 53〕 14歳の女子。前歯で噛めないことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.9）を別に示す。上下顎中切歯は唇側傾斜している。

原因として考えられる習癖はどれか。

- a 吸指癖
- b 吸唇癖
- c 咬爪癖
- d 弄舌癖

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 54〕 矯正装置の写真（別冊午後 No.10）を示す。

この装置の作用はどれか。2つ選べ。

- a 舌突出癖の防止
- b 下顎前歯の唇側移動
- c 下顎の前方成長抑制
- d 下顎大白歯の近心移動防止

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 55〕 生理的年齢の指標である骨年齢の判定に用いられるのはどれか。

- a 脊椎
- b 手根骨
- c 上顎骨
- d 下顎骨

〔問題 56〕 日本人の乳歯の萌出順序で下顎乳側切歯に次いで萌出するのはどれか。

- a 上顎側切歯
- b 上顎乳犬歯
- c 上顎第一乳臼歯
- d 下顎第一乳臼歯

〔問題 57〕 9歳の男児。上顎中切歯が外傷で脱落したと患者の母から電話があったため、脱落歯を保存液に浸漬して持ってくるように指示した。

歯の保存液として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 果汁
- b 牛乳
- c 水道水
- d 生理食塩液

〔問題 58〕 9歳の男児。ブラッシング時の歯肉疼痛を主訴として来院した。数日前から38℃の発熱が生じ、その後、口腔内や口腔周囲に小水疱が出現したという。初診時の写真（別冊午後 No.11）を別に示す。

疑われるのはどれか。

- a 手足口病
- b ヘルパンギーナ
- c リガ・フェーデ病
- d ヘルペス性歯肉口内炎

別冊 午後 No.11 写真

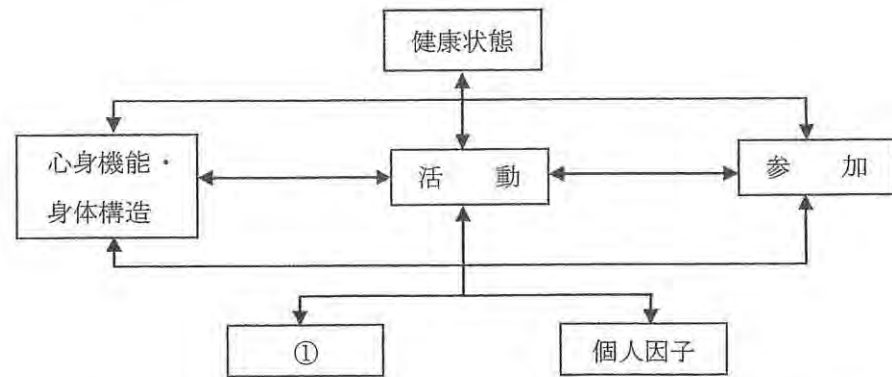
〔問題 59〕 唾液腺の加齢変化で正しいのはどれか。

- a 腺房部の萎縮
- b 導管部の壊死
- c 脂肪組織の消失
- d 線維組織の減少

〔問題 60〕 嚥下障害を特徴とするのはどれか。

- a 自閉症
- b てんかん
- c 脳性麻痺
- d Down 症候群

〔問題 61〕 生活機能と障害の国際生活機能分類〈ICF〉における構成要素間の相互作用を図に示す。



咀嚼障害を有する在宅高齢者において、①に相当する具体的な項目はどれか。

- a 食欲
- b 咀嚼力
- c 家族の介護力
- d 摂取可能な食形態

〔問題 62〕 81歳の女性。アルツハイマー型認知症と診断された。約1か月前から鏡に映った自分に挨拶し困惑した表情を浮かべているという。

この患者にみられる症状はどれか。

- a 失行
- b 失認
- c 意識障害
- d 注意障害

〔問題 63〕 62歳の女性。関節リウマチで治療中であり、最近口腔内が乾燥するという。主治医の指示により歯科を受診した。検査結果を表に示す。

	検査項目	検査値
口腔内 診査結果	DMFT	17
	PCR	36%
	BOPの割合	20%
	4 mm以上の歯周ポケットの割合	4%
検体 検査結果	刺激時唾液流出量	0.4mL/min
	ミュータンスレンサ球菌数	$< 3 \times 10^4$

まず行う対応はどれか。2つ選べ。

- a 小窩裂溝填塞
- b プラッシング指導
- c 唾液腺マッサージの指示
- d 抗菌薬の歯周ポケット内投与

〔問題 64〕 健常者と比較して歯周炎罹患患者で増加するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉退縮量
- b 歯槽骨レベル
- c ステップリング
- d アタッチメントレベル

〔問題 65〕 エックス線写真(別冊午後 No.12)を別に示す。観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 骨吸収
- b 歯根嚢胞
- c インレー
- d ブリッジ

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 66〕 プラーク中の不溶性グルカンの基質となるのはどれか。

- a グルコース
- b スクロース
- c キシリトール
- d グルコシルトランスフェラーゼ

〔問題 67〕 52歳の男性。上顎右側小白歯部のブラッシング時の痛みを訴えている。プロービングの結果を表に示す。歯の実質欠損や動揺はみられない。

アタッチメントレベル (mm)	6	5	6	6	5	6
頬側PPD (mm)	3	2	3	3	2	3
歯 種	5			4		
舌側PPD (mm)	3	2	2	2	2	2
アタッチメントレベル (mm)	6	5	5	5	5	5

考えられる対応はどれか。2つ選べ。

- a 接着性レジンによる被覆
- b フッ化ジアンミン銀塗布
- c 硝酸カリウム配合歯磨剤の推奨
- d 酸化亜鉛ユージオールセメント填塞

〔問題 68〕 器具と歯面に対する操作角度との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a エアスケーラー ————— 15度
- b 超音波スケーラー ————— 60度
- c シックルタイプスケーラー ————— 70度
- d ユニバーサルタイプキュレット ————— 45度

〔問題 69〕 初期隣接面う蝕のスクリーニングに用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄電気診
- b セパレーター
- c デンタルフロス
- d インピーダンス測定検査

〔問題 70〕 歯肉縁下歯石の有無を診査できるのはどれか。2つ選べ

- a セパレーター
- b エックス線写真
- c エキスプローラー
- d コンタクトゲージ

〔問題 71〕 口腔内写真(別冊午後 No.13)を別に示す。グレーシータイプキュレットを用いて矢印で示す部位のSRPを行った。

同じポジションでSRPを行う部位はどれか。2つ選べ。

- a 15 頬側
- b 36 舌側
- c 47 舌側
- d 44 頬側

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 72〕 オイルとともにスケーラーの仕上げ研磨に用いる砥石はどれか。

- a ルビーストーン
- b セラミックストーン
- c インディアナストーン
- d アーカンサスストーン

〔問題 73〕 器具の写真(別冊 No.14)を別に示す。

この器具で判断するのはどれか。

- a 角化歯肉幅
- b 歯周ポケット深さ
- c アタッチメントレベル
- d Lindhe & Nyman の水平的分類

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 74〕 外来性色素沈着物除去するための歯面清掃・研磨に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b デンタルテープ
- c ラバーポイント
- d カーボランダムポイント

〔問題 75〕 う蝕活動性試験で微生物因子を評価するのはどれか。2つ選べ。

- a Dentocult-LB®
- b カリオスタット®
- c Dentbuff-STRIP®
- d グルコースクリアランステスト

〔問題 76〕 厚生労働省の「フッ化物洗口ガイドライン」によるフッ化物洗口法の対象となるのはどれか。2つ選べ。

- a 1歳6か月
- b 3歳
- c 14歳
- d 70歳

〔問題 77〕 Bis-GMA系充填材を使用した小窩裂溝充填法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ラバーダム防湿を行う。
- b 酸処理後に光照射を行う。
- c 充填後は咬合調整を行う。
- d 歯面清掃にはフッ化物製剤を使用する。

次の文を読み〔問題 78〕、〔問題 79〕に答えよ。

小学生低学年を対象にフッ化物洗口〈週1回法〉を実施することになった。

〔問題 78〕 5Lの洗口液の調製に必要なNaFの量はどれか。

- a 1.00g
- b 2.25g
- c 5.00g
- d 10.0g

〔問題 79〕 実施にあたり正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 20mLの洗口液で洗口させる。
- b 洗口液は実施の都度調製する。
- c 洗口後30分間はうがいを控えさせる。
- d フッ化物配合歯磨剤の使用は控えさせる。

◇M263B

〔問題 80〕 食後に湿性嘔声になる患者で障害のある嚥下の過程はどれか。

- a 準備期
- b 口腔期
- c 咽頭期
- d 食道期

〔問題 81〕 73歳の女性。食物が飲み込みにくいことを主訴として来院した。主訴を改善するために口腔内に装置を装着することとした。製作した装置の写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

改善されるのはどれか。

- a 嚥下反射
- b 食塊形成
- c 鼻腔逆流
- d 食べこぼし

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 82〕 在宅診療で嚥下機能を評価する際に行われる検査はどれか。2つ選べ。

- a 嚥下造影検査
- b スパイロメトリ
- c 改訂水飲み検査
- d 反復唾液嚥下テスト

〔問題 83〕 78歳の男性。舌癌の診断で舌切除術、頸部郭清術および再建術を行った。術後の口腔内写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

術後低栄養の原因となるのはどれか。2つ選べ。

- a 構音障害
- b 口腔感覚障害
- c 鼻咽腔閉鎖不全
- d 食塊の口腔移送障害

別冊 午後 No.16 写真

◇M263B

〔問題 84〕 離乳期の口腔内状態の特徴を示す。

- ①吸啜窩が消失し始める。
- ②上顎乳切歯が萌出する。
- ③咽頭の空間が広がり始める。
- ④上顎が拡がり口腔内の容積が大きくなる。

成長に伴い観察されるのはどれか。

- a ① → ③ → ② → ④
- b ① → ③ → ④ → ②
- c ③ → ① → ② → ④
- d ③ → ① → ④ → ②

〔問題 85〕 1歳7か月の男児。1歳6か月児歯科健診で歯科受診を勧められて来院した。口腔内写真（別冊午後 No.17）を別に示す。

口腔内の状態から考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 外傷の既往
- b 牛乳の頻回摂取
- c 口腔清掃の不良
- d 就寝前の飲食習慣

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 86〕 60歳の女性。下顎右側臼歯部の冷水痛を主訴として来院した。初診時に得られた情報は下記のとおりである。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.18）を別に示す。

主 訴：1か月前から冷たいものがしみる。

診査結果：全顎のPD ≤ 3mmで、動揺はみられない。

口腔清掃：ブラッシングは1日2回、デンタルフロスを使用、「ふつう」の刷毛の歯ブラシを使用

初回の歯科保健指導で正しいのはどれか。

- a 硬毛の歯ブラシを選択させる。
- b 下顎右側臼歯部を強く磨かせる。
- c ブラッシングを1日3回にする。
- d 硝酸カリウム配合歯磨剤の使用を勧める。

別冊 午後 No.18 写真

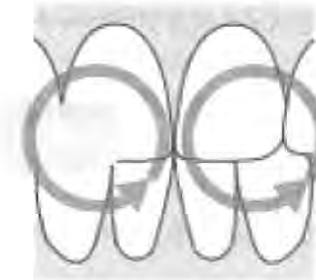
〔問題 87〕 32歳の男性。強い口臭を主訴として来院した。口臭は3年前から気になりだし、昼夜の区別なく感じているという。口臭検査では官能検査、機器測定値ともに検出閾値以下である。歯周検査の結果も異常はない。舌の写真（別冊午後 No.19）を別に示す。

次に行うのはどれか。2つ選べ。

- a 舌清掃指導
- b 精神科を紹介
- c 検査結果の説明
- d 別の日に再検査

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 88〕 歯ブラシの動かし方を図に示す。



該当するのはどれか。

- a フォーンズ法
- b ローリング法
- c チャーターズ法
- d スクラビング法

〔問題 89〕 口腔清掃器具の写真（別冊午後 No.20）を別に示す。使用する部位はどれか。2つ選べ。

- a 舌背
- b 頬粘膜
- c 歯間部
- d 小窩裂溝

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 90〕 口腔に関する QOL の評価に有用なのはどれか。

- a CPI
- b OHI
- c PCR
- d 質問紙法

〔問題 91〕 ヘルスプロモーションを実現するための 5 つのプロセスに含まれるのはどれか。

- a 支援
- b 助言
- c 説得
- d 投資

〔問題 92〕 地域保健活動でハイリスクアプローチに比べた集団アプローチの利点はどれか。

- a 実施計画の立案が容易である。
- b 計画実施のための費用が少ない。
- c 地域全体に及ぼす効果が大きい。
- d 個々の診療所の医療体系に取り入れやすい。

〔問題 93〕 46 歳の女性。17 歳の時に 1 型糖尿病を発症し加療中である。下顎右側第一大臼歯を抜歯することになった。

健常者と比較して特に留意すべきことはどれか。2 つ選べ。

- a 気道閉塞
- b 診療体位
- c 術後感染
- d 治療の時間帯

〔問題 94〕 視覚障害者の誘導方法で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 誘導者が患者の半歩後ろを歩く。
- b 杖を持った手を引いて誘導する。
- c 腕を真っすぐ伸ばし肘を握ってもらう。
- d 杖を持たない腕が 90 度になるようにする。

〔問題 95〕 器具の手渡しで正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 患者の視野に入る位置で行う。
- b 抜歯鉗子は執筆状の手に渡す。
- c 術者の把持を確認して手放す。
- d どの部位の治療かを考えて器具を渡す。

〔問題 96〕 器具の写真（別冊午後 No.21）を別に示す。
この器具に先立って使用するのはどれか。

- a セパレーター
- b ラバーダムパンチ
- c ラバーダムホルダー
- d タッフルマイヤーリテーナー

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 97〕 コンポジットレジン研磨で準備するのはどれか。2 つ選べ。

- a ラウンドバー
- b カーバイドバー
- c ホワイトポイント
- d フィニッシングバー

〔問題 98〕 器具の写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

この器具と同時に使用するのはどれか。

- a ウェッジ
- b ジンパッカー
- c セパレーター
- d コンタクトゲージ

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 99〕 インピーダンス測定で判断できるのはどれか。

- a 根管長
- b 歯髄の生死
- c 歯周ポケットの深さ
- d 根管内の細菌の有無

〔問題 100〕 印象用トレーの写真（別冊午後 No.23）を別に示す。

このトレーの説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉圧排が不要になる。
- b 概形印象採得に用いる。
- c 支台歯の概形成後に製作する。
- d トレーにアルジネート印象材を盛る。

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 101〕 上下顎の印象採得時の嘔吐反射の防止策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 鼻呼吸をさせる。
- b 伝達麻酔を応用する。
- c 下顎から印象採得を行う。
- d 患者を水平位にして行う。

〔問題 102〕 歯根嚢胞の摘出手術に用いる器具はどれか。2つ選べ。

- a 鋭 匙
- b 骨 鋸
- c 消息子
- d 骨膜剥離子

〔問題 103〕 マルチブラケット装置装着後の患者への指導内容で正しいのはどれか。

- a エラスティック交換のための来院を指示した。
- b リリーフワックスでの応急処置について指導した。
- c 運動する時には外してケースに保管するように指導した。
- d 装着後 1 か月間の疼痛は生理的なものであると説明した。

〔問題 104〕 3 歳児の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 乳歯列は完成している。
- b 体重は出生時の約 4 倍である。
- c Hellman 歯齢Ⅲ A 期に相当する。
- d 想像上のものが恐れの対象となる。

〔問題 105〕 84 歳の男性。左片麻痺と摂食嚥下障害がみられる。ワルファリンカリウムを服用している。

既往歴として考えられるのはどれか。

- a 脳梗塞
- b 関節リウマチ
- c パーキンソン病
- d シェーグレン症候群

〔問題 106〕 障害者のう蝕の発見が遅れる理由として誤っているのはどれか。

- a 訴えることが困難である。
- b 開口するのが困難である。
- c 自覚症状が不明瞭である。
- d 低年齢期におけるう蝕発生率が低い。

〔問題 107〕 エックス線写真撮影時の患者の被曝軽減法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 防護エプロンを使用する。
- b 低感度フィルムを使用する。
- c 線源と人体との距離を短くする。
- d デジタル撮影システムを採用する。

〔問題 108〕 血液を用いた検体検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 急性炎症では白血球数が増加する。
- b 貧血は白血球数が減少した状態をいう。
- c 血小板数が減少すると止血しやすくなる。
- d 脱水により相対的に血液中の赤血球濃度が高くなる。

〔問題 109〕 出血性素因の検査項目はどれか。2つ選べ。

- a 血小板数
- b 全血凝固時間
- c 赤血球沈降速度
- d ヘマトクリット値

[問題 110] 器械の写真(別冊午後 No.24)を別に示す。

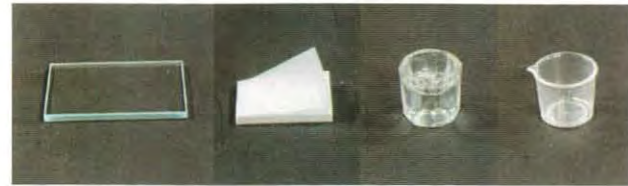
これを使用するのはどれか。

- a 心室細動
- b 心房細動
- c 脳貧血様発作
- d 過換気症候群

別冊 午後 No.24 写真



午後 No.1

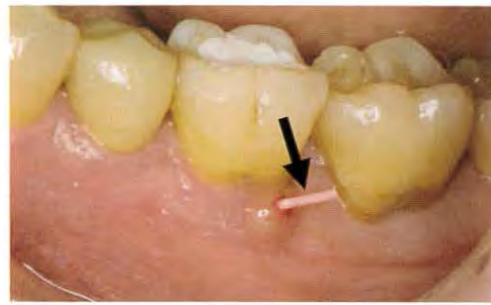


ア イ ウ エ

午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



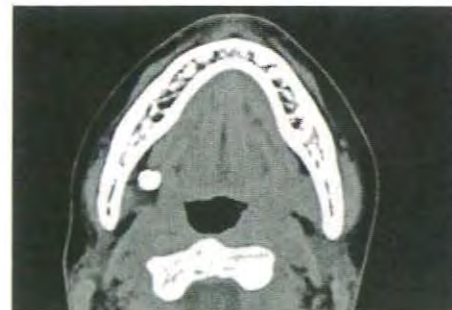
午後 No.5



午後 No.6



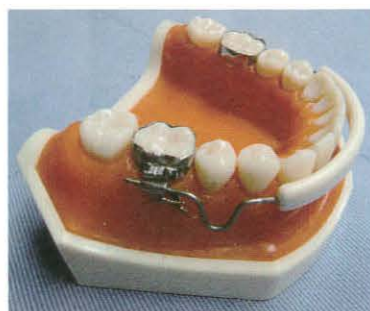
午後 No.7



午後 No.8



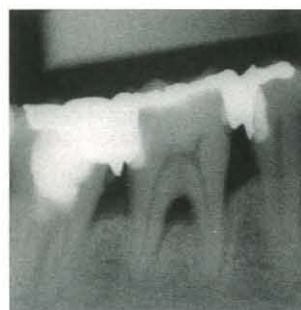
午後 No.9



午後 No.10



午後 No.11



午後 No.12



午後 No.13



午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



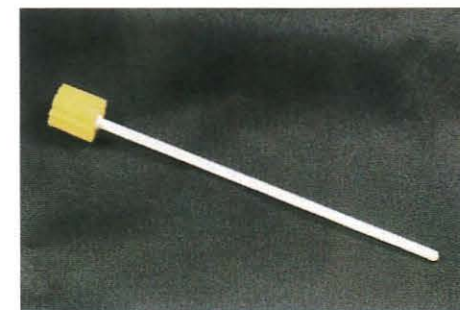
午後 No.17



午後 No.18



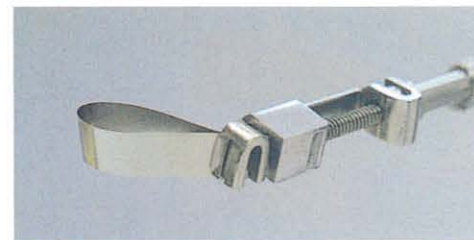
午後 No.19



午後 No.20



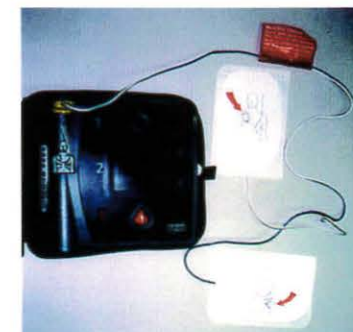
午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23



午後 No.24